

①個別データシート

整理番号:

JP524002

種類 輸送

英名 rail transport, freight

分類 鉄道業

和名 鉄道輸送(貨物)

・GHG排出量 1.09E-02 kg-CO₂e/tkm

・情報源分類 その他調査データ

・技術記述子 鉄道輸送(貨物)

・技術の内容と機能 貨物用の鉄道輸送を対象範囲とし、電車・自動車などによる輸送が該当する。

・情報源

国土交通省, “鉄道統計年報”, 国土交通省鉄道局交通関係指定統計等資料, (オンライン), 入手先<<http://www.mlit.go.jp/k-toukei/>>

・データ作成者コメント

鉄道統計年報などをもとにしているため、主な鉄道による貨物輸送が範囲になっており、平均的なデータが作成されている。厳密には積載率により環境負荷は変動するので、平均的なデータであることに注意する必要がある。

・適用範囲

日本国内における鉄道による貨物輸送
鉄道コンテナ利用の場合は、貨物重量を輸送重量としてトンキロを求める。(コンテナ重量を加味する必要はない)

・システム境界

資源採取から貨物または旅客の輸送までを範囲とする。輸送プロセスのため、輸送される製品は含まない。貨物の積み下ろし、荷役を含まない。

・配分

共製品はなく配分なし。

・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、軽油の燃焼由来のCO₂(化石資源由来)、である。

②入出力データ

区分	フロー区分	品目名	連鎖した品目名	公開整理番号	数値	単位	備考
ユーティリティ	中間フロー	入力	購入電力	電力,公共	JP120001	1.05E-02	kWh
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・軽油	燃焼・軽油	JP111013	2.12E-03	L
製品	中間フロー	出力	鉄道輸送(貨物)	鉄道輸送,貨物	JP524002	1.00E+00	tkm